

令和4年度 第1回 生活困窮者自立支援事業従事者研修

主催 高知県、社会福祉法人高知県社会福祉協議会

自立相談支援機関に寄せられる相談内容は複合的かつ複雑であることから、対象者のその人らしい地域での暮らしを支えるためには、“多機関連携”が必要不可欠になると考えられます。

そこで、生活困窮者支援における関係機関との連携について全国的な状況を把握するとともに、複合的な課題を抱える対象者に応じた多機関連携による自立支援の実践について学ぶことを目的に、標記研修を開催します。

1 日 時 令和4年7月21日(木) 13:30～16:30

2 場 所 高知県立ふくし交流プラザ 5F 研修室 A (高知市朝倉戊 375-1)

3 プログラム

参加費
無 料

13:30～13:35	開会・オリエンテーション
13:35～14:05 (30分)	基調講演「生活困窮者支援のあり方に関する論点整理の概要と今後求められる多機関連携のあり方について(仮)」 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室長補佐 本多 健太郎氏
14:05～14:15 (10分)	情報提供「令和4年度生活困窮者自立支援事業従事者研修に向けたアンケート結果について」 高知県社会福祉協議会 地域・生活支援課
14:15～14:25	休憩(10分)
14:25～15:15 (50分)	実践報告「複合的な課題を抱える対象者に応じた多機関連携による自立支援の実践について」 ・香南市社会福祉協議会 生活サポートセンターこうなん 主任 上田 若葉氏 香南市 福祉事務所 社会福祉士 佐竹 青空氏 香南市 税務収納課 係長 安岡 愛可氏 内容：多機関による連携の実際とその効果について ・南国市社会福祉協議会 あんしん生活サポートセンター 主事 山崎 香織氏 内容：多機関連携に向けた支援調整会議の活用について
15:15～15:25	休憩(10分)
15:25～16:25 (60分)	情報交換・全体共有
16:25～16:30	閉会

- 4 対 象
- ・自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業 実務者
 - ・その他、生活困窮者自立支援事業に携わる関係機関職員
 - ・本事業と関連する行政担当職員 など

5 定 員 70名

裏面もご確認ください

- 6 申込み 令和4年7月7日（木）までに、下記の URL 又は QR コードより申込フォームにアクセスし参加登録を行ってください。同所属先から複数名申込みをされる場合も、お手数ですが **1名ずつ申込み手続き**をしてください。

URL : <https://onl.bz/TPZnLC9>

QR コード :



※申込フォームに記載された個人情報は、研修運営の目的にのみ利用させていただきます。

7 留意事項

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、オンライン開催に変更する可能性があります。
- ・ 会場では、コロナウイルス感染症対策として、研修会場内でのマスクの着用、手指消毒、検温にご協力をお願いします。また、座席間の間隔を確保の上実施します。当日 37.5 度以上の発熱がある方については参加をお断りさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ先

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 地域・生活支援課（担当：竹林、池田）

〒780-8567 高知市朝倉戊 375-1 県立ふくし交流プラザ

TEL.088-844-9019 FAX.088-844-3852 E-mail k-chiiki@pippikochi.or.jp